長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略 付属資料 [平成30年度アクションプラン]

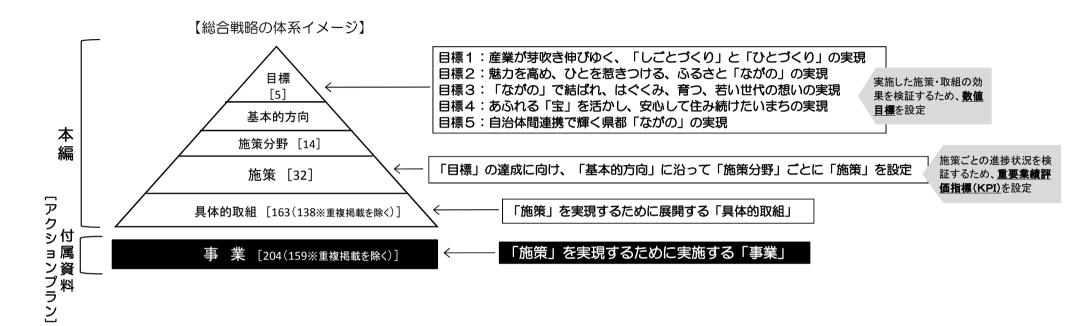
平成30年4月長 野市

目 次

目標1 産業が芽吹き伸びゆく、「しごとづくり」と「ひとづくり」の実:	現		② 若い世代の結婚を応援する市民ボランティアの養成		20
(1)市内企業の競争力強化と起業・創業・企業立地による雇用の	D創出		(2)妊娠・出産・子育てに対する不安感や負担感の軽減		
① 分野・業種の垣根を越えた連携による産業の育成		3	① きめ細かい子育て情報の発信と相談支援	•••••	21
② 地域資源を活用した起業・創業支援の推進		4	② ライフステージに応じた経済的支援		23
③ 魅力的な産業集積に向けた誘致の強化		6	(3)働きながら子育てしやすい環境整備		
(2)みのり豊かな「ながの」の農林業の魅力向上			① 多様なニーズに応じた預かり支援		24
① 農業の収益性の向上		7	② 仕事と子育ての両立支援		24
② 農業の多様な担い手づくり		8	(4)魅力ある教育の推進と教育環境の充実		
③ 森林資源の活用パッケージの創出		8	① 幼保小中高の連携・一貫教育の推進		26
(3)求職者としごとのマッチング支援の充実			② 学びを支える家庭・地域との連携の推進		27
① 若い世代の人材確保と就職支援		9			
② 多様な市民が活躍する雇用の促進		10	目標4 あふれる「宝」を活かし、安心して住み続けたいまちの実現	見	
			(1)暮らし続けられる地域の形成		
目標2 魅力を高め、ひとを惹きつける、ふるさと「ながの」の実現			① 暮らしの安心と安全を守り続ける支援の充実		29
(1)若い世代が「ながの」に根づく新しい流れの創出			② 生活機能の拠点化と地域間を結ぶ交通ネットワークの確保		30
① 若い世代の地域への愛着の醸成		11	(2)多様な主体の連携・協働による地域課題の解決の仕組みづ	くり	
② 若い世代の地元定着の促進		12	① 市民が主役の地域づくりの推進		31
③ 若い世代のふるさと回帰の促進		14	② 地区を単位とした活性化の取組への支援		31
(2)「ながの」スタイルで魅了する移住・定住の促進			③ 地域活動「ずく」出し人材の育成		33
① 戦略的な情報の発信と相談体制の整備		15	(3)「そこでこそ活きる」資源による地域づくりの推進		
② 移住希望者の視点に立った「ながの」ならではの受入体制の整備		16	① 空き家など地域に眠るストックの活用推進		34
(3)アドバンテージを最大限活かした交流人口の増加			② 中山間地域ならではの資源活用による地域活性化		35
①「ながの」に宿る豊富な地域資源を活かした観光振興		17			
② 新たな観光市場を切り拓く広域観光・インバウンドの推進		18	目標5 自治体間連携で輝く県都「ながの」の実現		
③ 交流を創出し感動を呼び起こす文化芸術・スポーツの振興		19	(1)自治体間連携による相乗効果の発揮		
			① 自治体間連携施策の推進		37
目標3 「ながの」で結ばれ、はぐくみ、育つ、若い世代の想いの実	現				
(1)結婚の希望をかなえるための環境整備			終了事業一覧		
① 結婚に向けた自分磨きの機会の充実		20	終了事業一覧		38

1 位置付け

アクションプランは、長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「総合戦略」という。)の施策の実現に向け、平成27年度から平成31年度の5年間のうちに実施する事業について平成30年度の事業概要を整理したもので、総合戦略の付属資料に位置付けられます。

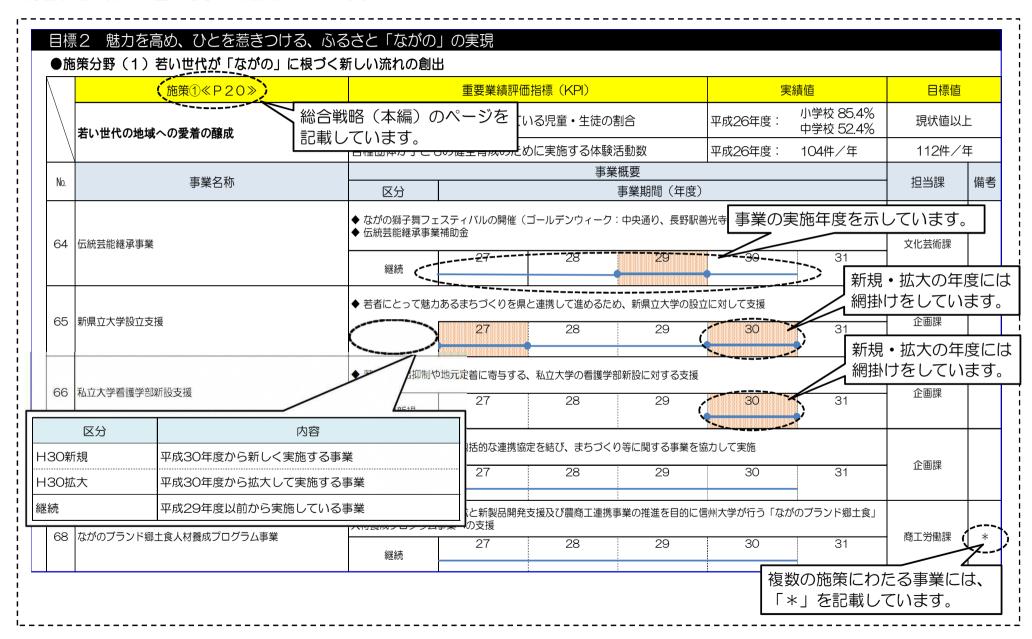


2 事業集計

	事業数	H3O新規	H30拡大	継続
目標1	52	4	0	48
目標2	56	6	1	49
目標3	48	2	3	43
目標4	47	2	3	42
目標5	1	0	0	1
総事業数	204	14	7	183
純事業数 (重複掲載を除く)	159	11	6	142

3 アクションプランの見方

総合戦略の体系に基づき事業を記載しています。



<u>4 事業一覧</u>

目標1 産業が芽吹き伸びゆく、「しごとづくり」と「ひとづくり」の実現

●施策分野(1)市内企業の競争力強化と起業・創業・企業立地による雇用の創出

		.0371	ころにの の底/ 5				(- 1				
\	【施策①】≪P12≫		重要業績評価	b指標(KPI)		美	績値	目標値			
		ものづくり支援	センターにおけ	る研究開発等の相	談件数	平成26年度:	53件/年	60件/5			
	分野・業種の垣根を越えた連携による産業の育成	高等教育機関等	と連携した人材	育成数		平成26年度:	59人/年	60人/5			
\		商工団体の経営	指導員による経済	営革新指導件数		平成26年度:	374件/年	400件/:	年		
NI.	本型な れ			事業	概要			+□ \/ =⊞	/## #		
No.	事業名称	区分		=	事業期間(年度))		担当課	備考		
1	ものづくり研究開発事業補助金	◆ 中小企業者等が 補助	が研究機関等と共同し	ンて行う、新材料・□	製品の開発、利用、	生産加工に関わる	が技術開発事業等に	商工労働課			
	C TO C TO STORY OF ST	継続	27	28	29	30	31	75 25 13331			
2	ものづくり産業中小企業者等人材育成事業補助金		小企業者が、技術・技能力、経営・管理力、営業力等の向上を図るため、外部機関で実施する研修会・講座 賃員等を派遣する経費に対して補助								
	0000 くり足来下が正来自も人に自然事業制成立	継続	27	28	29	30	31	商工労働課	*		
3]グラミングコンテスト事業	◆ プログラムに関 スト開催への負担:	◆ プログラムに関心のある小・中学生等が、プログラミングを行い、その成果を披露するプログラミングコンテスト開催への負担金を支出								
)	H3O新規	27	28	29	30	31	商工労働課	*		
4	新産業創出事業補助金	◆ 多様な技術やノ 助	ウハウを持つ中小丘	企業者等が新製品、	新工法又は新システ	テムの開発等にかた	る経費に対して補	商工労働課			
	WILLY CORP. THE STATE OF THE ST	継続	27	28	29	30	31	1-0-12-7-3 13307			
5	販路開拓事業補助金	◆ 多様な技術やノ て補助	◆ 多様な技術やノウハウを持つ中小企業者等が製品の新たな販路を開拓するための調査研究にかかる経費に対して補助								
)	継続	27	28	29	30	31				
6	観光と物産展実行委員会事業	◆ 市の優秀な物産 PRを実施)販路拡大などを目	的に「長野市の観)	光と物産展」を開催	色し、物産及び観光	商工労働課			
	批儿C初/年成天1J安貝公尹未	継続	27	28	29	30	31	何上刀倒砞			
-		•	•	•		•					

7	地産地消推進事業		元で消費する地産はマッチンク商談会を)、地産地消協力店の - 29 :	拡大とPR活動、 30	地元農産物や加工	農業政策課	
8	市内製造業等の製品・技術集作成事業	◆ 新たな販路開拓等を支援するため、市内製造業等の製品・技術を掲載した技術集を作成 27 28 29 30 31 継続							
				i !	「るため、地域伝統産		1		
9	地域伝統産業支援事業	(本) (本)	27	28	29	30	31	商工労働課	*
10	制度融資		 して、民間金融機関	! 関の補完的融資制度	そとして運転・設備資	金を融資	<u> </u>	商工労働課	
10	即及概算	継続	27	28	29	30	31	向工力関味	
11	商工団体育成補助金	◆ 商工会議所・商			団体の運営費に対して			商工労働課	*
	1上凹体自以相以立	継続	27	28	29	30	31		

	施策②≪P13≫		重要業績評価	m指標(KPI)		実	績値	目標値		
	地域姿質な活用したお業・創業主任の推進	実践起業塾の卒業者の創業数(5年間累計) 平成26年度: 5件				実践起業塾の卒業者の創業数(5年間累計) 平成26年度: 5件		30件		
	地域資源を活用した起業・創業支援の推進	商工団体の経営	指導員による創	業指導件数		平成26年度: 442件/年		450件/	年	
No.	事業名称		事業概要							
INO.	争未位例	区分	区分事業期間(年度)							
10	創業者支援連携事業	◆ 長野県、商工団体、金融機関等と連携を図りながら、創業前から創業後にわたり総合的な相談・支援を実施							*	
12	剧末	継続	27	28	29	30	31	商工労働課	*	
		小座市グじ				1 1 1				
12	ICT産業関連創業補助金	◆ I C T 関連創業	 							
	101 庄木肉是创末間如业	継続	27	28	29	30	31	1 回土力倒床		

1.1	実践起業塾	◆ 消費者ニーズに	対応した商業活動を	主実践できる人材の育	育成を図るため、実	ミ践起業塾を開催		商工労働課	
14	关 以起来至	継続	27	28	29	30	31	向工力倒床	
15	空き店舗等活用事業	◆ 中心市街地の活	5性化を図るため、空	2き店舗、空き家等を	を活用して出店する	る事業者に対する補質	助	商工労働課	*
10	TC/Um-du/U+x	継続	27	28	29	30	31	和他人工问	-11-
16	中心市街地遊休不動産活用事業	◆ リノベーション	会の開催 日事例案内所の運営 アシンポジウムの開催 日事例に関する調査					市街地整備課	*
		継続	27]	28 :	29	30	31		
17	やまざとビジネス支援事業	◆ 中山間地域の活性化や経済の循環、新たな雇用の創出などのため、中山間地域の資源を活用した起業に要する経費の一部を支援							
	ではこことでの人間を手来	継続	27	28	29	30	31	地域活動支援課	*
18	移住促進支援金事業	◆ 本市への移住後 部を補助	後、起業する50歳未》					人□増推進課	*
10	19 正化是又及业学未	継続	27	28	29	30	31	八口坦尼廷郎	-,,-
19	剪定枝葉等バイオエタノール化事業	◆ 家庭から排出さ	された剪定枝葉等のハ					環境保全温暖化対策課	
	カルスポロ・・・・・ カエノノ ルロデ木	継続	27	28	29	30	31	ADVICAUI SMIIII II AUGGARG	
20	充工团体夸成辅助令	◆ 商工会議所・商	新工会のほか、商工業					商工労働課	*
20	工団体育成補助金	継続	27	28	29	30	31	何工力倒味	*

	施策③≪P14≫		重要業績評価指標(KPI)	実績値	目標値	
	共力的な主要生活にウルム きなのみル	事業所転入数((5年間累計)	平成26年度: 1件	10件	
	魅力的な産業集積に向けた誘致の強化	中心市街地の遊	在休不動産活用件数(累計)	平成26年度まで: 71件	150件以.	上
No.	事業名称		事業概要		担当課	備考
INO.	学未 口彻	区分	事業期間(年度)	担当味	IM 'S
21	企業誘致立地促進	◆ 市内への企業立 り立地を促進	Z地促進を図るため、工場や事業所の立地にかかる経		商工労働課	
		継続	27 28 29	30 31		
22	ものづくり産業中小企業者等人材育成事業補助金	◆ 中小企業者が、 に従業員等を派遣	技術・技能力、経営・管理力、営業力等の向上を図する経費に対して補助	るため、外部機関で実施する研修会・講座	商工労働課	*
	0000 くり建業下が正案自切べ時間が要素間の過	継続	27 28 29	30 31		·
23	創業者支援連携事業	◆ 長野県、商工団	団体、金融機関等と連携を図りながら、創業前から創		 	*
		継続	27 28 29	30 31	1-5-2-7-5 14307	
24	中心市街地遊休不動産活用事業	◆ リノベーション	崔 会の開催 月事例案内所の運営 ノシンポジウムの開催 月事例に関する調査		市街地整備課	*
		継続	27 28 29	30 31		
25	空き店舗等活用事業	◆ 中心市街地の活	5性化を図るため、空き店舗、空き家等を活用して出	店する事業者に対する補助	 商工労働課	*
		継続	27 28 29	30 31	75 13381	
26	店舗流動化推進事業	◆ 中心市街地での グを図る「空き店舗	 商工労働課			
		H3O新規	27 28 29	30 31		
27	在業団地立地促進事業	◆ 貸付特約付分譲	(集制度及び事業用定期借地制度により、市が分譲する)		- 商工労働課	
21	業団地立地促進事業	継続	27 28 29	30 31	1 回土刀倒床	

●施策分野(2)みのり豊かな「ながの」の農林業の魅力向上

	施策①≪P15≫		重要業績評価	續值	目標値						
		果樹の新品種・	新技術による栽培	音面積		平成26年度末:	58ha	93ha			
	農業の収益性の向上	利用権設定によ	る農地の集積・第	 集約面積		平成26年度末:	630ha	865ha			
\		6次産業化件数				平成26年度:	5件/年	=			
No.	事業名称			事	業概要			担当課	備考		
INO.	尹未白州	区分			事業期間(年度)			担当体	開写		
28	果樹新品種·新技術導入支援	◆ りんご新わい化◆ ぶどう新品種推◆ 振興果樹等苗木	進事業補助金の交付	ਹੈ ਹ				農業政策課			
		継続	27	28	29	30	31				
29	ワイン用ぶどう栽培		山間地域農業活性化事業(ワイン用ぶどう産地形成事業)補助金の交付 更地区でのモデル事業を他の中山間地域に展開								
	5 1 5 13 5 C 5 12 C	継続	27	28	29	30	31	- 農業政策課			
30	農地の集積・集約	◆ 農地流動化助成 ◆ 農地中間管理事						農業政策課			
		継続	27	28	29	30	31				
04	○ /p 主光ルの光光	◆ 総合化事業計画 ◆ 長野市農産物加	認定の相談対応 工施設等支援事業補	補助金の交付				## *** Tr *** = ##			
31	6次産業化の推進	継続	27	28	29	30	31	- 農業政策課			
00		◆ 農産物輸送能力	の向上、農業の活性	生化を図るため、		' 区の道路保全対策を	王実施	-t			
32	広域農道再整備事業	継続	27	28	29	30	31	森林農地整備課			
22	エゴラ井(本の並及原)学事業	◆ 健康に効果があ			中山間地域で普及する			电光 功华:==	*		
33	ゴマ栽培の普及促進事業	継続	27	28	29	30	31	- 農業政策課	本		

	施策②≪P15≫		重要業績評価指標(KPI) 実績値								
	農業の多様な担い手づくり	新規就農者数(5年間累計)			平成23年度~ 平成26年度:	² 均27人	150人			
\		農業研修センタ	ーでの受講者数			平成26年度: -	50人/5	₹			
No.	事業名称			事	業概要			担当課	備考		
INO.	尹未也彻	区分	区分事業期間(年度)								
34	農業研修センター管理運営	◆ 農業に関する研	農業に関する研修の機会を提供する事等により、多様な人材を新たな農業の担い手として育成								
		継続	27	28	29	30	31	農業政策課			
35	農業次世代人材投資事業による新規就農者支援	◆ 農業次世代人材: ◆ 県内外での就農: ◆ 県農業改良普及:	相談会の実施	機関と連携した素	は培技術、経営指導の写	実施		農業政策課			
		継続	27	28	29	30	31				
36	◆ 地域農業の中心的な担い手を育成するため、親元就農者に対し、助成金を交付 36 親元就農者支援事業による新規就農者支援 27 29 29 20 20 20 20 21 20										
30	税ル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	H3O新規	27	28	29	30	31	農業政策課			

	施策③≪P16≫		重要業績評価指標(KPI) 実績値								
		地域木質バイオ	マス利用推進	モデル事業数(累計)		平成26年度:	_	5事業			
	森林資源の活用パッケージの創出	木質ペレット生産量 平成26年度: 565 t /年					565 t /年	735 t /:	年		
		個人・団体によ	る未利用材の	搬出量	平成26年度:	1,000 m³/	'年				
No.	事業名称		事業概要								
INO.	学来 口彻	区分事業期間(年度)							備考		
07	地域ナ原バノナファの利用サゲ	◆ 地域での木質ペレット、薪等の燃料生産・利活用を支援							*		
31	地域木質バイオマスの利用推進	継続	27	28	29	30	31	環境保全温暖化対策課	*		
20	本 ++次海の洋田₩坐	◆ 森林組合等林業事業体や森林所有者・地域の団体等が行う間伐及び間伐材の搬出並びに植林に対する支援									
38	森林資源の活用推進 	継続	27	28	29	30	31	森林農地整備課			

●施策分野(3)求職者としごとのマッチング支援の充実

	施策①≪P17≫		重要業績評価指標(KPI)	実績値	目標値						
	若い世代の人材確保と就職支援	インターネット	-サイト「おしごとながの」セッション 数	平成26年度: 9,171回/4ヶ月	38,2500/	/年					
	石い色化の人物唯木と別戦又接	「おしごとながの」)」で情報提供しているインターンシップ受入事業所数	平成26年度: 22事業所	50事業所	Л					
No.	事業名称		事業概要		担当課	備考					
	\$X019	区分	事業期間(年度)							
30	 就職情報サイト「おしごとながの」	◆ 地元企業情報な	や様々な仕事に関する情報の発信		 商工労働課	*					
39	が地間車Kのよう。0200000000000000000000000000000000000	継続	27 28 29	30 31	向工力倒床	*					
40	職場体験学習受入協力事業所登録事業		哉場体験受入事業所の開拓 ップ受入事業所の開拓		 						
	AND TO SELECT THE SELE	継続	27 28 29	30 31							
11	未来のお仕事を考えるファーストステップ事業	◆ 県外に進学する	県外に進学する前の早期に地元企業の魅力を提供するイベント「未来ワークinながの」の開催								
41	木木のの正事で与えるファーストスナップ事業	H3O新規	27 28 29	30 31	商工労働課	*					
42	長野市職業相談室	◆ 事業所への出前	支援のため、中学校、高校への相談員派遣		商工労働課	*					
		継続	27 28 29	30 31							
12	若者等移住·定住情報発信事業	◆ 若者向けPRリ ◆ 若者参加型によ	Jーフレットの作成 よる長野市魅力発掘ツアーの実施及び情報発信		 	*					
43	口目分抄任,在任旧机光记事来	継続	27 28 29	30 31	八口垍班延床	7,					
		◆ 周辺市町村と連	◆ 周辺市町村と連携し、長野地域や東京圏でのワークショップ、合同就職説明会などを開催								
44	長野地域UJIターン就職促進事業	継続	27 28 29	30 31	商工労働課	*					
		◆ 雇用のミスマッ	ッチ解消のため求職者と企業をつなげるイベント「ナガノ								
45	東京でふるさとながの大同窓会事業	継続	27 28 29	30 31	商工労働課	*					

46			● 雇用のミスマッチ解消のために慢性的な人材不足となっている業種をモデル対象に、採用時に従業員が負担する移転費用の一部を助成						業員が負担す	商工労働課	4
40	州未又饭 划以立争未	継続	27	 	28	29	30		31	何上刀倒味	*

	施策②≪P17≫		重要業績評価	西指標(KPI)		実	績値	目標値		
	夕楼九十日岭江明十九百田の旧米	女性再就職支援	セミナー参加者	数(5年間累計))	平成26年度:	55人/年	370人		
	多様な市民が活躍する雇用の促進	長野市を含む公	共職業安定所管	内の障害者雇用薬	率	平成26年度:	1.99%	2.2%以_	E	
No.	事業名称		事業概要							
IVO.	学术口彻·	区分	区分事業期間(年度)							
17	 子育て中の女性の再就職支援	◆ 女性の再就職を		「ママたちのお仕事	『フェスタ」の開催			- 商工労働課	*	
41	1 自て中の文任の特別朝文版	継続	27	28	29	30	31	向工力倒床		
48	長野市職業相談室	◆ 事業所への出前 ◆ キャリア教育支	・							
		継続	27	28	29	30	31			
40	¬ 本 ▼ ■ □ 中 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		◆ 子育てと仕事の両立を支援する取組を実施し、国の中小企業両立支援助成金の支給決定を受けた事業者に対し、奨励金を上乗せ交付							
49	子育て雇用安定奨励金交付事業	継続	27	28	29	30	31	- 商工労働課 -	*	
50	優良事業者表彰	き方の促進等)を	積極的に行っている			イフ・バランスの社	見点からの多様な働	人権・男女共同参画課	*	
		継続	27	28	29	30	31			
51	障害者就労施設等からの物品等の優先調達	◆ 優先的に障害者 ◆ 毎年度、調達目	 就労施設等からの 標及び方針を策定		•	•		障害福祉課		
	1990日	継続	27	28	29	30	31			
F.C.		◆ 高齢者がいきい	<u>'</u> きと働ける場を確	保するため、公益社	は団法人長野シルハ	一人材センターの	事業運営を支援	立		
52	シルバー人材センター運営費補助 	継続	27	28	29	30	31	- 商工労働課 -		

目標2 魅力を高め、ひとを惹きつける、ふるさと「ながの」の実現

●施策分野(1)若い世代が「ながの」に根づく新しい流れの創出

	施策①≪P20≫		重要業績評価	西指標(KPI)		実	績値	目標値		
	若い世代の地域への愛着の醸成	住んでいる地域	の行事に参加し	ている児童・生徒	の割合	平成26年度:	小学校 85.4% 中学校 52.4%	現状値以	上	
		各種団体が子と	もの健全育成の	ために実施する体	験活動数	平成26年度:	104件/年	112件/	年	
No.	事業名称	区分	事業概要 ②分 事業期間(年度)							
50	+. U 7#5 0##	◆ 社会的 · 職業的	会的・職業的自立を目指し、必要な基盤となる能力や態度を育てるため、職場体験学習等を実施							
53	キャリア教育の推進	継続	27	28	29	30	31	学校教育課	*	
54	キャリア教育支援懇談会	◆ キャリア教育を	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
04	T Y J KAZIKINA	継続	27	28	29	30	31	学校教育課	*	
55	 地域発リーダーズながの	◆ 地域に学び、地域の良さや魅力を感じ、考えるとともに、グローバルな視野を持ちながら地域のために行動することのできるリーダーを育成し、その学習の成果を発信								
	超域元グラスはがの	継続	27	28	29	30	31	学校教育課		
56	ながのシティプロモーション		・ 記知度や都市イメ の魅力を市内外に勢	ージの向上を図ると。 発信	ともに、地元に対	する愛着心の醸成を	を図るため、市民の	市長公室	*	
	(A) (D) (A) (D) (D) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A	継続	27	28	29	30	31	印以五主		
57	NAGANO検定ジュニア	◆ 「NAGANO)検定ジュニア」実	施への協力				学校教育課	*	
		継続	27	28	29	30	31	2 12121314		
58	◆ 職業観の醸成を図るため、本市の産業の特色など、小中学校等への出前講座を実施 58 出前産業講座実施事業									
		継続	27	28	29	30	31	商工労働課	*	

59	スポーツ教室	◆ 若い世代に対し 市協定を活用し、i	ルてオリンピックレガシーを継承するため、JOC(日本オリンピック委員会)とのパートナー都 市内中学校2年生を対象としたオリンピアンによる「オリンピック教室」を実施 スポーツ課				
	7 VIII 2 3/L	継続	27 28 29 30 31				
		◆ 全国中学校スケ	ート大会を平成33年度まで毎年継続開催				
60	スポーツ拠点づくり推進	継続	27 28 29 30 31 スポーツ課				
61	 障害者スポーツの推進	◆ NAGANO/	パラ★スポーツデーの開催等 				
01		継続	27 28 29 30 31				
62	長野市子どもわくわく体験事業	◆ 各地区青少年健 交付	全育成諸団体が子供の健全育成を進めるために実施する子供の体験活動事業に対して補助金を 家庭・地域学びの課				
02		継続	27 28 29 30 31				
63	 街角に芸術と音楽があるまちづくり	◆ 表参道芸術音楽 ◆ 街角アート&ミ					
		継続	27 28 29 30 31				
64	伝統芸能継承事業	◆ ながの獅子舞フェスティバルの開催(ゴールデンウィーク:中央通り、長野駅善光寺□駅前広場) ◆ 伝統芸能継承事業補助金					
	:	継続	27 28 29 30 31				

\	施策②≪P20≫		重要業績評価指標(KPI)	実績値	目標値						
	若い世代の地元定着の促進	市内高校生の市	内高校生の市内就職率 平成26年度: 64.8%								
NI-	古光久私		事業概要								
INO.	事業名称	区分	事業期間(年度))	担当課	備考					
F		◆ 若者にとって魅	にとって魅力あるまちづくりを県と連携して進めるため、新県立大学の設立に対して支援								
))	新県立大学設立支援	H30拡大	27 28 29	30 31	企画課						

		◆ 若者の転出抑制	ゆ地元定着に寄与	する、私立大学の看	護学部新設に対す	る支援			
66	私立大学看護学部新設支援	H3O新規	27	28	29	30	31	企画課	
67	京なお本機目 Lの与ば 本様	◆ 市内の高等教育	機関と包括的な連	携協定を結び、まち	づくり等に関する	事業を協力して実施		◇ 西語	
67	高等教育機関との包括連携	継続	27	28	29	30	31	企画課	
	たがのプーン.1°/のよるしませよプロピーノ市場	◆ 食品関連産業の ド郷土食」人材養)人材育成と新製品 成プログラム事業/	 開発支援及び農商エ ∖の支援	連携事業の推進を	目的に信州大学が行う	「ながのブラン	 	
68	ながのブランド郷土食人材養成プログラム事業	継続	27	28	29	30	31	商工労働課	*
69	プログラミングコンテスト事業	◆ プログラムに関 スト開催への負担:		生等が、プログラミ	ングを行い、その	成果を披露するプログラ	ラミングコンテ	商工労働課	*
		H3O新規	27	28	29	30	31	المالية	
70	就職情報サイト「おしごとながの」	◆ 地元企業情報や	様々な仕事に関す	る情報の発信				 	*
70	Whitelifeta シュトーのひととないの」	継続	27	28	29	30	31	1 付工力割床	*
74	未来のお仕事を考えるファーストステップ事業	◆ 県外に進学する	前の早期に地元企	業の魅力を提供する	イベント「未来ワ	ークinながの」の開催		商工労働課	*
'	不木のの仕事で与えるファーストステップ事業	H3O新規	27	29	29	30	31	1 向工力割床	*
70	市立長野高等学校へのキャリアコンサルタントの派遣	◆ 職業選択・進路	選択のための個別	面談の実施				商工労働課	
12	1711 日立文式向寺子校へのイヤリアコノリルダノ下の派遣	継続	27	28	29	30	31	1 向工力割床	
73	若者未来創造スペース運営支援事業	◆ 若者交流活動、 る若者を核とした:			スペースの運営事	業者への支援により、る	まちの活力とな	商工労働課	
, 3		継続	27	28	29	30	31	الماريدا حريد	

	施策③≪P21≫		重要業績評価指標(KPI) 実績値	目標値						
	若い世代のふるさと回帰の促進	20代、30代の	リリーターン世帯数 平成26年9月~ 平成27年8月 46世帯	86世帯/	′年					
		学生向けUター	ンセミナー受講者数 平成26年度: 一	40人/泊	丰					
No.	事業名称	区分	事業概要 事業期間(年度)	担当課	備考					
74	東京でふるさとながの大同窓会事業		チ解消のため求職者と企業をつなげるイベント「ナガノのシゴト博」の開催	商工労働課	*					
		継続	27 28 29 30 31							
75	就業支援助成金事業	◆ 雇用のミスマッチ解消のために慢性的な人材不足となっている業種をモデル対象に、採用時に従業員が負担する移転費用の一部を助成								
		継続	27 28 29 30 31							
76	若者等移住•定住情報発信事業	◆ 若者向けPRリ ◆ 若者参加型によ	ーフレットの作成 る長野市魅力発掘ツアーの実施及び情報発信	人口増推進課	*					
		継続	27 1 28 1 29 30 31							
77		◆ 地元企業情報や	様々な仕事に関する情報の発信	***						
	就職情報サイト「おしごとながの」	継続	27 28 29 30 31	→ 商工労働課 	*					
		◆ 周辺市町村と連	携し、長野地域や東京圏でのワークショップ、合同就職説明会などを開催							
78	長野地域UJIターン就職促進事業	継続	27 28 29 30 31	- 商工労働課 -	*					

●施策分野(2)「ながの」スタイルで魅了する移住・定住の促進

	施策①≪P22≫		重要業績評価	i指標(KPI)		実	績値	目標値	
	※服めれたはおのみたし セット 生の 数 は	移住相談件数				平成26年度:	133件/年	250件/	年
	戦略的な情報の発信と相談体制の整備	移住相談会参加	0組数			平成26年度:	25組/年	48組/5	Ŧ
No.	事業名称		_	事業	美概要			担当課	備考
INO.	尹未白州	区分			事業期間(年度)			担当味	用写
79	ながのシティプロモーション		₹認知度や都市イメ~ すの魅力を市内外に発		ともに、地元に対す	する愛着心の醸成を	図るため、市民の	市長公室	*
		継続	27	28	29	30	31	1622	
80	移住•定住促進事業	◆ ホームページ等◆ 空き家バンクの	: ・定住に関する総合窓口での相談対応 - ムページ等による住居・就職・生活等に関する情報発信 ・家バンクの運営 ・セミナー・フェア等の開催						
		継続	27	28	29	30	31		
81	◆ 関係機関による(仮称)長野市移住支援協議会の設立・運営 仮称)長野市移住支援協議会の設立・運営						 人□増推進課		
	(似例)技事中移住又援励識玄切取立・連名	継続	27	28	29	30	31		
82	東京事務所首都圏活動拠点事業	◆ 東京事務所への ◆ 首都圏における	D移住推進員の配置 3移住・定住に関する	る相談等への対応				東京事務所	
	NOTE OF THE PROPERTY OF THE PR	継続	27	28	29	30	31	71.314-13771	
83	ふるさとNAGANO応援団等ネットワーク活用事業	◆ ふるさとNA(SANO応援団等のイ	ネットワークを活用	した企業、大学等の	この交流の拡大		東京事務所	
		継続	27	28	29	30	31		
84	転入者子育で交流会	る情報(遊び、食	園児等を持つ子育て家 等)を提供(農産物 皆の仲間づくりのきっ)や特産品等の試食	も含む)		育て相談会も併せ	子育て支援課	*
	(日丁月 (文)(云	H3O新規	27	28	29	30	31		

	施策②≪P23≫		重要業績評価指標(KPI)	実績値	目標値				
	移住希望者の視点に立った「ながの」ならではの受	移住者起業件数		平成26年度: 一	10件/5	Ŧ			
	入体制の整備	空き家改修件数		平成26年度: 一	16件/年	Ŧ			
No.	事業名称		事業概要		担当課	備考			
INO.	尹朱口彻	区分	事業期間(年度)		15日本	IM 5			
		◆ 本市への移住後 部を補助	、起業する50歳未満の者に対し、3年以上定住すること	を等を条件に、起業にかかる経費の一					
85	移住促進支援金事業	継続	27 28 29	30 31	人口増推進課	*			
		◆ 空き家バンク登	録の中山間地域の物件を成約した際の改修費、家財道具	等の処分費を補助	- M+#\#=m				
86	長野市空き家改修等補助金事業	継続	27 28 29	30 31	人□増推進課	*			
87	Uターン促進多世代住宅建設補助金	◆ 中山間地域への 宅の建築又はリフ:	Uターンを促進し、地域力の維持・強化と定住・定着をst ォーム工事を行う者に対して費用の一部を補助	支援するため、複数世代が同居する住	人口増推進課				
		継続	27 28 29	30 31	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
88	ちょっとお試し 短期移住体験	◆ 住民自治協議会 ◆ 短期間の滞在用			人口増推進課				
	30.3 200076 72,003 211 00	継続	27 28 29	30 31	, (====;t,===;				
89	地域おこし協力隊	◆ 中山間地域の課協力隊員として任用	題解決や活性化に取り組むため、都市地域等から地域お 用	こし等に興味を持つ若者を地域おこし	地域活動支援課	*			
		継続	27 28 29	30 31		·			
90	地域おこし協力隊員の定住に向けた起業支援	◆ 補助制度により 隊員の任期終了後の	、地域おこし協力隊員3年任期の最終年次及びその翌年% の定住を促進	欠に起業に要する経費を支援し、協力	地域活動支援課	*			
	超級00年の間の数果の足圧に同りた起来来減	継続	27 28 29	30 31					
91	都市農村交流推進事業補助金	◆ 中山間地域の農 ◆ 中山間地域の農	家等団体が実施する小中学生農家民泊誘致・受入事業に 家等団体が実施する農業体験交流事業及び食農体験事業	要する経費を補助 に要する経費を補助	農業政策課	*			
	and the second s	継続	27 28 29	30 31					
0.5	◆ 大都市圏での移住に関する相談会や移住体験ツアー等の合同開催、移住交流イベントへの共同出展								
92	連携中枢都市圏移住促進事業 	継続	27 28 29	30 31	│ 人口増推進課 │ │				

●施策分野(3) アドバンテージを最大限活かした交流人口の増加

	施策①≪P24≫		重要業績評価	指標(KPI)		実	績値	目標値		
	「ながの」に宿る豊富な地域資源を活かした観光振 興	観光消費額				平成26年度:	422億円/年	490億円/	′年	
No.	事業名称			事	業概要			担当課	備考	
INO.	争未石机	区分			事業期間(年度)			担当味	佣写	
93	 	◆ 平成29年7月だ イベント等を実施	29年7月から9月に行われた信州デスティネーションキャンペーンのアフターイベントとして、観光誘客 ト等を実施							
30	の州リスティイ・フョフィャフ・、 フ肉産事業	継続	27	28	29	30	31	観光振興課		
04	知小仁郎于型林存革兼	◆ 長野市観光振興	計画に基づいた事業	巻を実施する実行	委員会事業に対する補	前助		観光振興課		
94	観光振興計画推進事業 	継続	27	28	29	30	31	钦兀掀 깾 誄		
0.5		◆ 地域を活性化し	長野市の観光振興に	こつながる各地の祭	終り、屋台巡行等の1	イベント事業に対す	る補助	\$8.17.11元(R) ≥88		
95	地域の歴史・文化を継承する祭りの開催支援	継続	27	28	29	30	31	観光振興課		
96	松代藩文化施設特別企画展事業	◆ 真田宝物館を中	心とする文化施設を	E利用した展示・6	本験を核とした事業の)開催		文化財課		
	INTO TO TO THE TOTAL OF THE TOT	継続	27	28	29	30	31	×10/30K		
07	4/ /	◆ 歴史資料に基づ	「く二の丸土塁、外坂	毘等、旧城郭域の例	保存整備、及び史跡整	整備の情報発信		↔ //> D+==		
97	松代城跡保存整備事業	継続	27	28	29	30	31	文化財課		
98	◆ 戸隠重要伝統的建造物群保存地区内の建造物の修理・修景に対する補助と、防災計画策定調査の実施 事要伝統的建造物群保存地区保存整備									
	伝統的建造物群保存地区保存整備	継続	27	28	29	30	31	文化財課		

	施策②≪P25≫		重要業績評価指標(KPI) 実績値						
	新たな観光市場を切り拓く広域観光・インバウンドの	外国人宿泊者数		平成26年度:	51,713人/年	75,000人/	/年		
\	推進		ベンションビューローホームページ」セッション数	平成26年度:	720,000回/年	1,080,000]/年		
No.	事業名称		事業概要			担当課	備考		
INO.	尹未口心	区分	事業期間(年度)			1브크o木	IM 5		
99	広域連携プロモーションの推進	◆ 金沢市:効果的な ◆ 松本市、上田市	駅都市観光推進会議による共同連携プロモーションの実施なメディア媒体を利用した宣伝活動を実施 : 共同プロモーションの実施 : 共同プロモーションの実施 議会等の広域観光推進関連団体及び周辺市町村と連携し、	情報発信や観光P		観光振興課			
		継続	27 28 29	30	31				
100	インバウンド推進事業	◆ 公衆無線LAN ◆ 金沢市と連携した ◆ 現地旅行博へのと ◆ 外国人受入対策を				観光振興課			
		継続	27 28 29	30	31				
101	観光情報発信強化事業	◆ 海外エージェン◆ 東南アジアにおけ◆ 外国人観光客向け				観光振興課			
		継続	27 28 29	30	31				
102	ながのデザインウィークの開催		イルミネーションイベントの開催 の開催と作品の展示			観光振興課			
		H3O新規	27 28 29	30	31				
100	観光マーケティング調査	◆ 経済波及額、満足				観光振興課			
	既元マーファイブグ 神管	継続	27 28 29	30	31	银元旅兴i朱			

	施策③≪P25≫		重要業績評価	i指標(KPI)		実績値		目標値			
	交流を創出し感動を呼び起こす文化芸術・スポーツ	(一財)長野市 外在住者数	文化芸術振興財	団主催公演におけ	る鑑賞者の市	平成26年度: 一		10,000人/	/年		
	の振興	南長野運動公園	総合球技場入場			平成26年度: 一		224,700人	/年		
No.	事業名称			事業				担当課	備考		
110.	サ米口が	区分		=	『業期間(年度)						
104	 新たな音楽フェスティバルへの支援	◆ 久石譲芸術監督 援	譲芸術監督プロデュースによるアートとエンターテイメントを融合した新たな音楽フェスティバルへの支 27 28 30 31								
		継続	21	28		30	٥١				
105	 街角に芸術と音楽があるまちづくり	◆ 表参道芸術音楽 ◆ 街角アート&ミ	道芸術音楽祭の開催(ゴールデンウィーク:トイーゴ広場、長野市生涯学習センター) アート&ミュージックの開催(6月〜11月:駅前広場ほか)								
		継続	27	28	29	30	31				
106	オリンピックコンサート負担金	◆ 長野オリンピッ	野オリンピック・パラリンピック20周年記念事業の一環として、オリンピックコンサートを誘致開催								
		H3O新規	27	28	29	30	31				
107	国際競技大会等負担金	◆ オリンピック施		国際的な競技大会を				スポーツ課			
		継続	27	28	29	30	31	7 (1) 2 <u>5</u> (1)			
108	ームタウンながの推進事業	◆ 市の広報等を活◆ 子どもを対象に◆ 応援バスツアー	用した情報発信 したスポーツ交流 の補助等			等に対する費用の補助		スポーツ課			
		継続	27	28	29	30	31				

目標3 「ながの」で結ばれ、はぐくみ、育つ、若い世代の想いの実現

●施策分野(1) 結婚の希望をかなえるための環境整備

	施策①≪P27≫		重要業績評価	指標(KPI)		5	実績値	目標値	
	結婚に向けた自分磨きの機会の充実	今後、お見合い 合	や結婚相手の紹介	かを受けてみた	こいと思う人の割	平成26年度:	_	50.0%	
No.	事業名称			事	業概要			担当課	備考
110.	\$X010.	区分			事業期間(年度)			1=	
109	結婚セミナーの開催	◆ 結婚を希望する若者を対象に、コミュニケーション力や交際マナー等を習得するためのセミナー(講座型、体験型)を開催							
		継続	27	28	29	30	31		
110	結婚応援ポータルサイトの運営	◆ 婚活イベントや に発信するための約	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に役立つ情報、 イト「ご縁なが	∷ 「夢先案内人」の活動 の・ココカラ」を運営	: 助紹介等、結婚に }	: 関する情報を積極的	マリッジサポート課	
		継続	27	28	29	30	31		
111	若者のライフデザイン形成支援		含む将来の人生設計 こしたセミナー等を		(ン) について早期にも	きえる機会を提供	するため、学生及び	マリッジサポート課	
		継続	27	28	29	30	31		

	\	施策②《P28》		重要業績評価	i指標(KPI)		実績	績値	目標値	
		若い世代の結婚を応援する市民ボランティアの養成	ふれ愛ながの婚	活「夢先案内人_	」登録者数(累記	†)	平成26年度まで:	256人	1,000人	
	No	事業名称								
	INO.	李未石例 	区分							
1	12	◆ 市民ボランティア(心れ愛ながの婚活「夢先案内人」)の登録研修会及び登録者に対するスキルアップ研修会を開催 ◆ 市民ボランティアの活動(婚活に取り組もうとする人の応援、話題提供、市や地区、県が実施する結婚支援事							マリッジサポート課	
			継続	27	28	29	30	31		

●施策分野(2) 妊娠・出産・子育てに対する不安感や負担感の軽減

	施策①≪P29≫	重要業績評価指標(KPI)	実績値	目標値					
\		母子保健コーディネーターを配置する保健センター	平成26年度末: —	3か所					
\	- よりかり、ファイはおった。 - カル・ファイはおった。	はじめまして!赤ちゃん事業(新生児訪問事業)訪問率	平成26年度: 90.3%	100%					
\	きめ細かい子育で情報の発信と相談支援	乳幼児健康教室参加率	平成26年度: 75.6%	85.0%					
'		地域子育て支援センター実施箇所数	平成26年度末: 15か所	18か所					
No.	事業名称	事業概要		担当課 備考					
INO.	尹未行彻	区分事業期間(年度)		担当妹 開写					
113	好娠・出産包括支援事業(ながの版ネウボラ)	◆ 保健センターに配置している母子保健コーディネーターを平成30年度に援を強化するとともに、妊娠期から子育て期まで包括的・継続的に支援	増員し、妊娠期及び出産前後の母子支	保健所健康課					
110	大阪 田庄田田大阪学来(1873 の)版下ラボラ)	H30拡大 27 28 29	30 31	小庭/川庭/水山·					
111	◆ 子育て家庭の孤立化を防ぐため、保健センター等との連携を図り、ホームビジターが家庭を訪問し、悩み事の「傾聴」と家事・育児の「協働」による支援を実施 4 訪問型子育て支援(ホームスタート)								
		継続 27 28 29	30 31	保育•幼稚園課					
115	産後ケア事業	◆ 出産後、育児不安等により保健指導が必要な産婦に対し、医療機関又は助る指導を実施	加産所において母体管理や育児に関す	保健所健康課					
		継続 27 28 29	30 31	PROCESSION					
116	 新生児訪問事業(はじめまして!赤ちゃん事業)	◆ 乳児がいる家庭に保健師又は助産師が訪問し、育児に関する不安や悩みの供を行うとともに、「エジンバラ産後うつ病質問票」等により、産後の母親	の相談、助言及び子育て支援の情報提 に対し、効果的な支援を実施	保健所健康課					
110		継続 27 28 29	30 31	小庭/川庭/水山					
117	出産・子育で応援メール配信事業	◆ 妊娠・出産から子育てに関する基礎知識や子育て支援情報を、携帯電話や 定期的に配信(対象者:妊婦及び配偶者並びにその家族、6歳までの児童の)携帯端末等にメールマガジンとして 保護者及びその家族)	子育で支援課					
		27 28 29 継続	30 31						
118	子育て応援アプリの配信	◆ 予防接種のスケジュール管理や乳幼児期の子育てに関する疑問やトラブルマートフォン用アプリ「すくすくなび」を平成29年7月から配信		保健所健康課					
. 10		継続 27 28 29	30 31	e y John Z Floring NUZIN					

119 妊娠・出産に関する知識普及・啓発事業		世代が、妊孕性を含む 提供し、指導方法を		得られるよう、学	交からの相談に応じ、	家族計画協会等	保健所健康課
113 対象・出座に関する知識自及・日元事業	継続	27	28	29	30	31	
120 不妊・不育症相談事業	◆ 不妊・不育症 <i>0</i>	D悩みを持つ夫婦等の	への情報提供とカウ	ンセリングによる	支援		保健所健康課
120 121 132100072	継続	27	28	29	30	31	INDENTIFICAÇION
121 こども相談室	◆ 保健師、保育」 係機関等と連携 ◆ 発達について	上、発達相談員 (臨席	床心理士含む)を配 る子どもや保護者に	置し、電話相談、「	目談窓口で様々な悩み 面接での相談を受け、 重携・協力して適切な	必要に応じて関	子育て支援課
	継続	27	28	29	30	31	
122 地域子育て支援センター運営	◆ 乳幼児及びその ◆ 子育ての相談、	D保護者が相互の交流 情報提供、助言その	流を行う場所の開設 の他の援助	!			保育•幼稚園課
	継続	27	28	29	30	31	
123 子育で活動応援事業補助金	◆ 安心して子育で	てができる地域環境を	を整備するため、子	育てグループの立れ	ち上げや活動に要する	る経費を助成	保育•幼稚園課
120 1 日 C/山地市公平大阪地址	H3O新規	27	28	29	30	31	水日 约证 函队
124 転入者子育て交流会	る情報(遊び、食	等)を提供(農産物	物や特産品等の試食	も含む)	てに関する情報や、 談室の職員による子育		子育で支援課 *
	H3O新規	27	28	29	30	31	

	施策②≪P30≫		重要業績評価	i指標(KPI)		実	績値	目標値	
	ニノファニーベルウドナ・奴汝が士極	妊婦歯科健康診				平成26年度:	_	50%	
	ライフステージに応じた経済的支援	ながの子育て家	『庭優待パスポー	- 市内協賛店舗数	Į	平成26年度末:	620店舗	700店舗	甫
No.	事業名称			事業	概要			担当課	備考
INO.	争未位例	区分		Ę	事業期間(年度)			担当誌	佣写
125	妊婦健康診查事業	◆ 妊婦及び胎児の る費用を公費で負	担			4回分と追加検査	、超音波検査に要す	保健所健康課	
120	Y WIND TAX	継続	27	28	29	30	31	IN INC. THE INC.	
126	妊娠 療科健康診查事業	◆ 妊婦及び胎児の)健康の保持・増進を	医図るため、妊婦歯科	科健康診査に要する	る費用を公費で負担		保健所健康課	
120	大川四川は水の巨子木	継続	27	28	29	30	31	水(连//T)建冰(水	
127	◆ 妊婦及び18 歳までの子どもがいる世帯に対して、登録協賛店から子育て支援サービスが受けられる子育て家庭優待パスポートカードを配布 ◆ 18 歳までの子どもが3人以上いる多子世帯に対しては、追加のサービスが受けられる多子世帯応援プレミアムパスポートカードを追加配布 27 28 29 30 31							子育て支援課	
			(体外受精及び顕微技	受精)に要する費用の	の一部を助成		<u> </u>		
128	特定不妊治療費助成事業	継続	27	28	29	30	31	保健所健康課	
129	福祉医療費給付事業(子ども)	◆ 平成27年4月/ ◆ 平成28年4月/	での子どもを対象に、 から、入院医療費にで から、通院医療費にで から、医療機関でのE	ついて「小学校卒業 ついて「小学校卒業	まで」から「中学村 まで」から「中学村	交卒業まで」に拡え 交卒業まで」に拡え	₹	福祉政策課	
		継続	27	28	29	30	31		
130	母子家庭等自立促進対策(高等職業訓練促進給付金等)	教育訓練給付金事 ◆ ひとり親家庭の)親が就業に必要な資業」や「高等職業訓) 親または児童が高等)子どもへ生活習慣 <i>0</i>	練促進給付金事業」 等学校卒業資格認定認	を実施 試験を受験する場合	合に受講料等の一部	『を支給	子育て支援課	
		継続	27	28	29	30	31		

●施策分野(3) 働きながら子育てしやすい環境整備

	施策①≪P31≫		重要業績評価	i指標(KPI)		実	績値	目標値	
	タザかー プロウドル語かり士福	子育て支援員認	定数(累計)			平成26年度まで:	_	100人	
	多様なニーズに応じた預かり支援 	病児・病後児保	育実施箇所数			平成26年度末:	1か所	2か所	
No.	事業名称			事業	概要			担当課	備考
INO.	尹未口彻	区分			事業期間(年度)			15314	MH 3
131	ファミリーサポートセンター運営	迎等の相互援助活	等の児童の保護者 動を行う会員組織に 5病児・病後児の預	関する連絡・調整:	ての援助をしたい <i>人</i> を実施 動に追加	、(提供会員)が、		保育・幼稚園課	
		継続	27	28	29	30	31		
132	公立保育所民営化推進		所の適正規模及び目 前期分として5園 <i>0</i>		基づき公立保育園の	D民営化等を実施		保育•幼稚園課	
		継続	27	28	29	30	31		
133	公立保育所一時預かり事業	◆ 平日、家庭でのの休日においても	保育が一時的に困難 仕事等で保育できな	#な場合、一時預か :い家庭のため一時	りを週3日を限度に 預かりを実施	実施しているほか、	、日曜日、祝日等	保育•幼稚園課	
	ALIMISM COURT OF A	継続	27	28	29	30	31	- NVI 3 - 23 I EEE BIN	
134	病児•病後児保育	◆ 病児・病後児保 ◆ 長野赤十字病院	育事業を実施する お病児保育、厚生選	事業者に対し補助金 車松代病院が病児・	を交付 病後児保育を実施			保育•幼稚園課	
104	NO N	継続	27	28	29	30	31	NOTE STREET	

	施策②≪P31≫		重要業績評価	i指標(KPI)		実	績値	目標	目標値	
		男性の家事への	参画度			平成26年度: 67.1%		90.	0%	
	仕事と子育ての両立支援 優良事業者表彰の事業者数(累計)					平成26年度まで:	12社	22	社	
\	子育て支援講座受講親子数 平成26年度: 219人/年					380)	380人/年			
No	車業 夕称	事業概要							/世	諸者
INO.	事業名称	区分			事業期間(年度)			担当課	1/15	15
135	◆ 職場における男女共同参画の取組(女性の登用、職域拡大、ワーク・ライフ・バランスの視点からの多様な働き方の促進等)を積極的に行っている事業者を表彰 「優良事業者表彰」 ・ 優良事業者表彰の受賞事業者の取組内容をホームページ等で広報							働 人権・男女共同3	画課 :	*
		継続	27	28	29	30	31			
INEX II/O G					! !	!	1			9

136 子育て雇用安定奨励金交付事業	◆ 子育てと仕事の し、奨励金を上乗		組を実施し、国の中	小企業両立支援助成	就金の支給決定を受け : 30 ;	けた事業者に対 31	商工労働課	*
	継続	21	20	29	30	31		
	◆ 事業者からの依	対頼による男女共同	参画セミナーの開催	支援				
137 経済団体等との連携による事業主への意識啓発	継続	27	28	29	30	31	- 人権・男女共同参画課 -	
138 子育て世代支援講座	◆ 男女共同参画 t	2ミナー(子育て世代	代支援講座)の開催				- 人権・男女共同参画課	
130 丁育 CETV文版調座	継続	27	28	29	30	31	八惟,为又兴问梦回床	
100 757 to 0 to 10	◆ 女性の再就職を	を支援するイベント	「ママたちのお仕事	フェスタ」の開催			商工労働課	*
139 子育て中の女性の再就職支援	継続	27	28	29	30	31	7 - 岡上力側謀 - -	*
1.40 地域织織旧辛芬代沃新坡内市类	◆ 家庭・地域が- 域組織の活動に対		の健全育成を図るた	め、児童館等を拠点	京に地域住民、保護者	背等が参加する地	- こども政策課	
140 地域組織児童育成活動補助事業	継続	27	28	29	30	31	- ことも収束詠	
141 放課後子ども総合プラン推進事業	の両立を支援 ◆ 小学校6年生ま	で昼間家庭にいない での留守家庭児童(聖児童とする小学校[の受入を実現	、安全・安心な居場	弱所を提供することで	、仕事と子育て	こども政策課	*
	H30拡大	27	28	29	30	31	一 ことも政策課	

●施策分野(4) 魅力ある教育の推進と教育環境の充実

	施策①≪P33≫		重要業績評価	指標(KPI)		実	績値	目標値		
	幼保小中高の連携・一貫教育の推進	教科の指導内容 行っている学校	や指導方法につい の割合	1て近隣の小・中	学校と連携を	平成26年度:	小学校 52.8% 中学校 58.4%	小学校 62.6 中学校 72.6		
		信州型自然保育	認定箇所数			平成26年度末:	_	10か所		
No.	事業名称				概要			担当課	備考	
110.	TACINI	区分		=	事業期間(年度)			15714	MH 5	
142	地域発 活力ある学校づくり推進事業	力ある学校づくり ₋ ◆ 小中連携や小中	で学びあえる豊かな を推進 貴した教育を進め くり検討委員会の答	るため、連携推進	ディレクターを市内	N全中学校区に配置 たな学びの場づく!	i ∕)を推進	学校教育課		
		継続	27	28	29	30	31			
1/13	運動と遊びのプログラム	◆ 鉄棒・マット等を使った様々な運動と遊びを通して、幼児期から子どもたちの知・心・体を育成								
140	圧却に廻りのプログラム	継続	27	28	29	30	31	保育・幼稚園課		
111	中高一貫教育	◆ 市立長野高等学 したカリキュラム!	こよる授業を展開				売的な6年間の一貫 -	学校教育課		
144	中向一員教育	継続	27	28	29	30	31	于仪教育体		
4.45	+ . U ¬#\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	◆ 社会的 • 職業的	自立を目指し、必要	要な基盤となる能力	や態度を育てるため	り、職場体験学習等	を実施	W1++	*	
145	キャリア教育の推進	継続	27	28	29	30	31	学校教育課	*	
4.40	+ , 川¬坳 奔+ѿ錮₃₩△	◆ キャリア教育を	支援するため、産学	官が連携した「キ	ャリア教育支援懇談			25 +5.#5. 25 ≡#	-1-	
146	キャリア教育支援懇談会	継続	27	28	29	30	31	学校教育課	*	
147	ながのシティプロモーション									
		継続	27	28	29	30	31	市長公室	*	
4.40	ALA CANIONATIVE - 7	◆ 「NAGANO検定ジュニア」実施への協力						₩+÷ #/r / ===		
148	NAGANO検定ジュニア —	継続	27	28	29	30	31	学校教育課	*	

149		◆ 職業観の醸成を	区図るため、本市の産	業の特色など、小中	学校等への出	前講座を実施		÷	
149	出前産業講座実施事業	継続	27	28	29	30	31	· 商工労働課	*
150		育を実施	らいて、豊かな自然環 然保育認定制度を取り				活動を基軸とする保	保育•幼稚園課	
. 30		継続	27	28	29	30	31)	

						<u> </u>		T .		
\	施策②≪P33≫		重要業績評価	i指標(KPI)		実	績値	目標値		
			アの仕組みにより や様々な活動に		平成26年度:	小学校 67.3% 中学校 45.9%	小学校 82.0 中学校 67.0			
\	学びを支える家庭・地域との連携の推進	家庭教育力向上	講座開催件数		平成26年度:	23件/年	40件/5	E		
\		青少年健全育成	フェスティバル	参加者数		平成26年度:	150人/年	400人/	年	
Ma	声 类			事業	養概要			担当課	備考	
No.	事業名称	区分	区分事業期間(年度)							
		◆ 学校が地域、家	学校が地域、家庭と協力・連携し学校づくりを進めるコミュニティスクールへの支援							
151	長野市コミュニティスクールの推進 	継続	27	28	29	30	31	学校教育課		
152	◆ PTAが主催する家庭教育講座に対し、謝礼金を交付 ◆ 未就学児を持つ保護者に対する家庭教育力向上講座の開催									
102	ふたかロルビチ 木	継続	27	28	29	30	31	3.2 3.33 6 3.30.1		
		◆ 青少年健全育成	フェスティバルの閉	' 開催	1	•				
153	青少年育成環境整備事業 	継続	27	28	29	30	31	家庭・地域学びの課		
15/	赤ちゃんだっこ事業		」)母親が親子で学校な ついて考えることが			で、命の大切さや子	育て、これからの	学校教育課		
104	かりでかとうと事業	継続	27	28	29	30	31	子仪获自味		
155	小のプロジェクト夢の教室事業	◆ 「夢をもつこと 教室」を実施	やそれに向かって勢	努力することの大切	lさ」を伝えるJFA	Aによる「こころの)プロジェクト夢の	学校教育課		
		継続	27	28	29	30	31	עום אנאו נ		

156 放課後子ども総合プラン推進事業	◆ 保護者が就労等で昼間家庭にいない児童の放課後等に安全・安心な居場所を提供することで、仕事と子育ての両立を支援 ◆ 小学校6年生までの留守家庭児童の受入を実現 ◆ 受入対象を希望児童とする小学校区の拡大	こども政策課	*
	27 28 29 30 31 H30拡大		

目標4 あふれる「宝」を活かし、安心して住み続けたいまちの実現

●施策分野(1)暮らし続けられる地域の形成

	施策①≪P35≫		重要業績評価	指標(KPI)		実	績値	目標値	
	草こしの中心し中へと中川ははフェゼの大中	地域防災マップ	プ作成率			平成26年度:	64%	80%	
	暮らしの安心と安全を守り続ける支援の充実	病院群輪番制参	多加病院数			平成26年度末:	7病院	7病院	
No.	事業名称				概要	•		担当課	備考
INO.	尹未口彻	区分		٩	事業期間(年度))] <u></u>	
157	地域防災マップ等作成支援事業		スとなる白図の提供 る各種相談・助言					危機管理防災課	
		継続	27	28	29	30	31		
158	中山間地域雪下ろし補助金	◆ 中山間地域(別 助	⇒隠・鬼無里地区を隙	余く)に居住する高		帯が雪下ろしに要し		 危機管理防災課	
		継続	27	28	29	30	31		
150	◆ 戸隠・鬼無里地区のに居住する高齢者等の要支援世帯への除雪支援員の派遣 59 住宅除雪支援員派遣事業								
159	任七味当又拔貝派退争某	継続	27	28	29	30	31	危機管理防災課	
160	危険空家等対策事業	策の取組を推進 ◆ 管理不全な空。 ◆ H29年度から ◆ H30年度から ◆ 専門家団体と	等対策計画」に基づきまでの所有者等に対 を験な特定空家等に対 をあるをはないでは、 それる検空き家解体に でいるというでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	対し、指導・助言、 対する緊急安全措置 に対する補助金交付 プ相談会の開催	勧告等の実施 を実施 ・	家等の適正管理や利	活用等の様々な施	建築指導課	
		H30拡大	27	28	29	30	31		
161	◆ 休日及び夜間における入院治療を必要とする救急患者等を確実に受け入れるため医療機関が提供体制を整備している制度に対して補助 61 病院群輪番制運営事業								
		継続	27	28	29	30	31		
162	生活習慣病対策推進事業	よる重点的な訪問	の結果、糖尿病を強< 引指導を実施 見と早期治療を促し、					保健所健康課	
		継続	27	28	29	30	31		

163	◆ 糖尿病の発症・ ことができるよう		、食習慣の改	善、□腔機	能の維持、	運動の実践など市民が自発	発的に取り組む	保健所健康課	
	H3O新規	27	28	 	29	30	31		

	施策②《P36》		重要業績評価	指標(KPI)		実績	漬値	目標値				
		立地適正化計画	の策定			平成26年度末:	_	策定完了	,			
	生活機能の拠点化と地域間を結ぶ交通ネットワーク の確保	小さな拠点の検	討地区			平成26年度末:	2地区以	上				
\	O) HE IX	市民1人当たり	の公共交通機関和	划用回数		平成26年度:	131回/	年				
No.	事業名称		事業概要									
INO.	争未行例	区分	区分事業期間(年度)									
164	「小さな物を」ベノの声響	◆ 現状把握・住民	・現状把握・住民意向調査、「小さな拠点」づくりプラン及び「小さな拠点」づくり運営体制の検討									
164	「小さな拠点」づくり事業	継続	27	28	29	30	31	- 都市政策課				
165	北しなの線新駅設置検討	◆ 北しなの線の利	北しなの線の利便性向上のため、新駅の設置を検討									
100		継続	27	28	29	30	31	交通政策課				
4.00		◆ 移動の円滑化促	交通政策課									
166	鉄道駅のバリアフリー化促進 	継続	27	28	29	30	31	· 父週以汞脒				
4.07	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	◆ バス共通ICカー	・ドKURURUの鉄道	・バス相互利用等の	<u>'</u> の推進	1	1					
167	バス共通ICカード利便性向上	継続	27	28	29	30	31	交通政策課				
1.00	VQ 7±444+4* 즉 45 4- VZ M 콘 4** U4 중 W	◆ 過疎地域の高校 代の一部を補助	生の高額な通学定期	門代の負担軽減、公	共交通機関の維持・	• 存続、定住促進を	目的に、通学定期	1154-117-117-117-117-117-117-117-117-117-11				
168	過疎地域高校生通学費補助事業	継続	27	28	29	30	31	地域活動支援課				
160	パフロケーションシフニルの道ユ	◆ 長野県、松本市	iと連携し、市内で週	 置行されている路線		 ションシステムを導	入 入	六洛斯笠田				
169	バスロケーションシステムの導入	H3O新規	27	28	29	30	31	交通政策課				

●施策分野(2)多様な主体の連携・協働による地域課題の解決の仕組みづくり

	施策①≪P37≫		重要業績評価	i指標(KPI)		実	責値	目標値			
		ながのまちづく	り活動支援事業原	芯募団体数(5年	F間累計)	平成26年度:	21件/年	120件			
	市民が主役の地域づくりの推進	(仮称)長野市 加した人数	中山間地域応援図	団事業でボランテ	ティアとして参	平成26年度:	_	100人/约	年		
No.	事業名称				概要			担当課	備考		
	3 3/2 13	区分			事業期間(年度)			33/1	JIII 3		
170	ながのまちづくり活動支援事業	◆ 市民公益活動団 助	体の自立促進を図る					地域活動支援課			
		H30拡大	27	28	29	30	31				
171	市立公民館におけるコミュニティ活動リーダー育成講座開催	◆ 公民館利用者へ	公民館において、コミュニティ活動リーダーの養成につながる講座の実施 公民館利用者への情報の提供 地域のコミュニティづくりへの支援(活動の場、発表の機会の提供等)								
		継続	27	28	29	30	31				
170	市民活動育成事業	◆ 市民協働サポー 提供、相談等を実施	・ ・ 市民協働サポートセンターにおいて、NPOなど市民活動団体間のネットワーク構築や各団体の情報収集や情報 提供、相談等を実施								
112	10000000000000000000000000000000000000	継続	27	28	29	30	31	地域活動支援課			
173	都市農村交流推進事業補助金	◆ 中山間地域の農 ◆ 中山間地域の農	家等団体が実施する 家等団体が実施する	3小中学生農家民泊 3農業体験交流事業	・ 誘致・受入事業に 及び食農体験事業に	' 要する経費を補助 こ要する経費を補助		農業政策課	*		
		継続	27	28	29	30	31	222732747327			
	施策②≪P38≫		重要業績評価	指標(KPI)		実	績値	目標値			
	地区を単位とした活性化の取組への支援	地域やる気支援	補助金申請件数			平成26年度:	15件/年	16件/年	Ę		
	地区を単位とした古住化の収益への文援	市立公民館の指	定管理者制度移行	亍館数		平成26年度末:	1館	10館			
No.	事業名称	事業概要							備考		
110.	4火口10.	区分		=	事業期間(年度)			担当課	C mil		
174	ながのまちづくり活動支援事業(住民自治協議会分)	◆ 住民自治協議会が中心となり地域住民自らの知恵と工夫により取り組む発展性のある活動に要する経費を補助 ※ 地域やる気支援補助金は廃止となり、「ながのまちづくり活動支援事業」に統合						地域活動支援課			
	※ 旧 地域やる気支援金補助金	継続	27	28	29	30	31				

175	一支所一モデル事業	◆ 各地域の実情に 協議会等を中心に	即した施策を展開 地域住民と協働し	するため、実情を把握 て実施	している支所から	の提案に基づいた	事業を、住民自治	- 地域活動支援課			
175	一文別一てアル争業	継続	27	28	29	30	31	地域冶動又接誄			
176	共体会理 在重要	◆ 地域の魅力を引 する中で芸術作品		るため、芸術家が中条	:地区で暮らし、地	域住民や小・中・清	高等学校等と交流	- 文化芸術課			
170	芸術家滞在事業	継続	27	28	29	30	31	人们云侧袜			
177	地域きらめき隊活動費	◆ 地域主体の活性 ための地域きらめ		決を進めるため、地域	の様々な団体と協	働し、住民主体の治	舌動に結びつける	地域活動支援課			
	起場につめては出現	継続	27	28	29	30	31				
		◆ 地区住民の福祉	増進のため、地区	課題の解決及び地区の	活性化を目指し、	市と住民自治協議:	会が協働				
178	都市内分権 	継続	27	28	29	30	31	地域活動支援課			
		◆ 地区内でまちづくりに関する活動をしている団体への支援									
179	支所発地域力向上支援金	継続	27	28	29	30	中・高等学校等と交流 31 体の活動に結びつける 31 治協議会が協働	地域活動支援課			
		◆ 指定管理者制度の導入に向けた、地区住民自治協議会との協議									
180	市立公民館の指定管理者制度の導入	◆ 指定管理に移行	した公民館運営へ		の協議			家庭・地域学びの課			
180	市立公民館の指定管理者制度の導入	◆ 指定管理に移行 継続			29 :	30	31	家庭・地域学びの課			
		継続	した公民館運営へ 27	の指導・助言 28	29						
	市立公民館の指定管理者制度の導入地域間交流事業補助金	継続 ◆ 中山間地域と市	した公民館運営へ 27	の指導・助言 28	29		ナとした地域活性	家庭・地域学びの課 - 地域活動支援課			
181		継続 ◆ 中山間地域と市化の取組を支援 継続	では、 全7 街地の住民自治協 27	の指導・助言 28 議会の交流を促し相互 28	29 理解を図るととも 29	に、交流をきっか(30	ナとした地域活性 31				

	施策③≪P38≫		重要業績評価	西指標(KPI)		集	議値	目標値	
	地域活動「ずく」出し人材の育成	地域コミュニテ	ィ活動リーダー	育成講座受講者数		平成26年度:	873人/年	1,000人/	′年
	地域治動・9〜 血し入材の自成 	任期終了後に定	住する地域おこ	し協力隊員の割合		平成26年度:		60%以上	_
No.	事業名称			事業	概要			担当課	備考
NO.	尹未口心	区分		릨	事業期間(年度))		15日本	IM 5
183	市立公民館におけるコミュニティ活動リーダー育成講座開催	◆ 公民館利用者へ	の情報の提供 ティづくりへの支	動リーダーの養成に? 援(活動の場、発表の				家庭・地域学びの課	*
		継続	27	28	29	30	31		
184	ながのブランド郷土食人材養成プログラム事業	◆ 食品関連産業の ド郷土食」人材養	テう「ながのブラン	商工労働課	*				
		継続	27	28	29	30	31		
185	地域おこし協力隊	◆ 中山間地域の課協力隊員として任		取り組むため、都市は	也域等から地域おる	こし等に興味を持つ) D若者を地域おこし	地域活動支援課	*
185	15以(0) C O IIII / IVA	継続	27	28	29	30	31	- 迟场/已勤义]友味	T
186	地域おこし協力隊員の定住に向けた起業支援	◆ 補助制度により 隊員の任期終了後		隊員3年任期の最終年	F次及びその翌年が	アに起業に要する紹	登費を支援し、協力	地域活動支援課	*
		継続	27	28	29	30	31		
187	ながのシティプロモーション	◆ 本市の対外的な 参加を得て、本市		ージの向上を図ると。 発信	ともに、地元に対す	する愛着心の醸成を	を図るため、市民の	市長公室	*
		継続	27	28	29	30	31	, IPKAE	
		◆ 「NAGANO					•	W1++	
188	NAGANO検定ジュニア	継続	27	28	29	30	31	学校教育課	*
		◆ 職業観の醸成を	- 図るため、本市の	産業の特色など、小口	中学校等への出前	講座を実施	•	女工光/练	
189	出前産業講座実施事業	継続	27	28	29	30	31	商工労働課	*

●施策分野(3)「そこでこそ活きる」資源による地域づくりの推進

	施策①≪P39≫		重要業績評価	指標(KPI)		実	4種	目標値			
	カキマか らかは に取る フトックの 洋田 世 巻	空き家バンク成	約件数			平成26年度:	_	40件/5	Ŧ		
\	空き家など地域に眠るストックの活用推進 	空き店舗等活用	事業利用件数(5	5年間累計)		平成26年度:	13件/年	50件			
No.	事業名称		1	事業	概要			担当課	備考		
INO.	尹未口彻	区分		哥	事業期間(年度)	1		1旦□□木	m ⁻ 5		
190	移住•定住促進事業	 ◆ 移住・定住に関する総合窓口での相談対応 ◆ ホームページ等による住居・就職・生活等に関する情報発信 ◆ 空き家バンクの運営 ◆ 移住セミナー・フェア等の開催 									
		継続	27	28	29	30	31				
191	中心市街地遊休不動産活用事業	◆ まち歩きの開催 ◆ 情報意見交換会 ◆ 遊休不動産活用 ◆ リノベーション ◆ 遊休不動産活用 継続	の開催 事例案内所の運営 シンポジウムの開催	28	29	30	31	市街地整備課	*		
192	空き店舗等活用事業		性化を図るため、空 27	28 :	を活用して出店する 29	る事業者に対して裕 : 30	前助 31	商工労働課	*		
		継続									
193	長野市空き家改修等補助金事業	◆ 空き家バンク登	人口増推進課	*							
	大力・トエーシの19 月10分 単子木	継続	27	28	29	30	31		,		

	施策②≪P40≫		重要業績評価	西指標(KPI)		実	績値	目標値			
		中山間地域の地域	或資源を活用し	た起業件数(5年	間累計)	平成26年度:	3件/年	12件			
	中山間地域ならではの資源活用による地域活性化	個体数調整や駆除 ンジカ)を食肉の	除のために捕獲 として利用した	した野生鳥獣(イ 割合(食肉利用率	ブノシシ・二ホ ³)	平成26年度:	1.1%	40%			
'		奥裾花自然園の	マイクログリッ	ドによる電力供給	率	平成26年度:	_	100%			
No.	事業名称										
INO.	尹未口彻	区分		Ę	事業期間(年度))		担当課	備考		
194	やまざとビジネス支援事業		◆ 中山間地域の活性化や経済の循環、新たな雇用の創出などのため、中山間地域の資源を活用した新たな事業の 起業に要する経費の一部を支援								
		継続	27	28	29	30	31				
195	地域おこし協力隊	◆ 中山間地域の課 協力隊員として任用	Ħ	取り組むため、都市				地域活動支援課	*		
		継続	27	28	29	30	31				
196	地域おこし協力隊員の定住に向けた起業支援	◆ 補助制度により、 隊員の任期終了後の	D定住を促進	隊員3年任期の最終年				地域活動支援課	*		
		継続	27	28	29	30	31				
197	ジビエ振興事業	の拡大を推進 ◆ イベント開催等	によるジビエの魅	地域の振興に繋げる。 カPR 利用拡大と販路拡大	ため、ジビエの魅力	力を市民や観光客に	広く周知し、需要	いのしか対策課			
		継続	27	28	29	30	31				
198	ジビエ肉処理加工施設整備事業	「長野市ジビエ振興	興計画」に基づき、 水道敷設、移動式	有効活用し、新たな: 平成31年度の稼動 解体処理車・軽小型(を目指して、中条が	・ 山間地域の活性化を 地区にジビエ肉処理	加工施設を整備	いのしか対策課			
		H3O拡大	27	28	29	30	31				
400		◆ 地域での木質ペ		料生産・利活用を支持				1940 A 200 II - 144-70			
199	地域木質バイオマスの利用推進	継続	27	28	29	30	31	環境保全温暖化対策課	*		
		◆ 無電化地域である	 る奥裾花自然園へ	の再生可能エネルギ	ーによる電源整備						
200	奥裾花自然園再生可能エネルギー活用事業	継続	27	28	29	30	31	環境保全温暖化対策課			

201	地域伝統産業支援事業	◆ 地域伝統産業の ◆ 平成30年度事業	商工労働課	*					
201		継続	27	28	29	30	31	向上刀側床	*
202	エゴマ栽培の普及促進事業	◆ 健康に効果があ	り、野生獣害にも強	蛍いエゴマ 栽培を	を中山間地域で普及するため)、栽培研修	などを支援		*
202	エコマ	継続	27	28	29	30	31	辰未以來詠	*
202		◆ めん羊生産者の ための支援	自助努力による生産	産を尊重しつつ、	飼育頭数を維持し、サフォ	ーク肉の希	少価値を高めて	いく農業政策課	
203	図ル千派宍争未	継続	27	28	29 ;	30	31	長来以來味	

【目標5~広域市町村連携~】37

目標5 自治体間連携で輝く県都「ながの」の実現

●施策分野(1)自治体関連携による相乗効果の発揮

	施策①≪P41≫		重要業績評	· 価指標(KPI)		実績値					
	自治体間連携施策の推進	連携協約に基づく連携 平成26年度:							開始		
	本世 4 年		事業概要								
No.	事業名称	区分		事業期間(年度)						備考	
204	◆ 「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の各分野に応じた事業を実施								企画課		
	DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF	継続	27	28	29	30		31			

5 終了事業一覧

戦略の計画開始である平成27年度から平成29年度までの間に、目的を達成した等により終了した事業の一覧です。

目標2 魅力を高め、ひとを惹きつける、ふるさと「ながの」の実現

施策分野(1)若い世代が「ながの」に根づく新しい流れの創出

施策① 若い世代の地域への愛着の醸成

30/10 20 21 17 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20									
事業名称		事業概要							
争未石 州	区分		事業期間(年度)						
長野の元気な企業発見バスツアー	◆ 就職活動を行う →参加者が減少 に変更	大学生等を対象にし ンたことから、開催	ンた地元企業の魅力 行法を再検討し、対	を体験するバスツァ 対象を中高生にも拡	アーの実施 大した「未来ワーク	7inながの」の開催	商工労働課		
	H28終了	27	28	29	30	31	心上りはい		
			!	!	!	!			

施策② 若い世代の地元定着の促進

事業名称		事業概要							
事未 <u>分</u> 例	区分	担当課	備考						
信州アカデミア地域戦略プロフェッショナルゼミ	人材創出の循環モ	し、地域資源の活用や課題解決を総合的に考える「地域協働型の人材育成プログラム」による デルの構築 での事業として実施。成果として、地域の課題解決力を持った人材が育ち、各地域で活動中	企画課	*					
	H29終了	27 28 29 30 31							

施策分野(3) アドバンテージを最大限活かした交流人口の増加

施策① 「ながの」に宿る豊富な地域資源を活かした観光振興

市兴			担当課	備考					
事業名称	区分	区分事業期間(年度)							
真田丸を活用した誘客促進	◆ 真田家ゆかりの ⇒大河ドラマ「)松代地区の歴史・文化? 真田丸」の放映終了に合	を活用した誘客 わせて「信州	- 8事業として、「信州 松代真田大博覧会20	松代真田大博覧会 16」を終了	2016」を実施	観光振興課		
共山州で心がるに	H28終了	27	28	29	30	31	単元プロJが子名 日本		

目標3 「ながの」で結ばれ、はぐくみ、育つ、若い世代の想いの実現

施策分野(1) 結婚の希望をかなえるための環境整備

施策① 結婚に向けた自分磨きの機会の充実

事業名称		担当課	備考						
学来 口心	区分	区分事業期間(年度)							
ふれ愛ながの婚活「夢先案内人」事前研修会の実施	関する情報を提供	活「夢先案内人」制度の「事前研修会」として、市の結婚支援事業をはじめとする結婚支援にする講座を市内各地域で開催からの要望により実施する「出前講座」を随時開催することとし、事前研修会と登録研修会を一27 29 30 31	マリッシサポート課						

施策分野(3) 働きながら子育てしやすい環境整備

施策① 多様なニーズに応じた預かり支援

本光なな		担当課	備考						
事業名称	区分	区分							
子育て支援員の育成・確保	した者を「子育て ⇒平成29年度が	管児経験豊かな主婦等を主な対象として、子育て支援分野に従事するために必要な研修を提供し、研修を修了 苦を「子育て支援員」として認定 >平成29年度から県主催の養成講座が開催のため、市独自の認定を終了。今後は県の養成講座の市民への周知 定者の就業支援を行う							
	H28終了	27 28	29	30	31				

目標4 あふれる「宝」を活かし、安心して住み続けたいまちの実現

施策分野(1)暮らし続けられる地域の形成

施策① 暮らしの安心と安全を守り続ける支援の充実

*** a.tr	事業概要								#= \\ \	## 	
	事業名称	区分	区分事業期間(年度)							担当課	備考
長野市中山間地域応援団事業	し、ボランティアと	して派遣	となってきている集落等のところ、現状では企業・学村					いことから事業	地域活動支援課	*	
		H28終了	27	28	29		30	 - - - -	31		

施策② 生活機能の拠点化と地域間を結ぶ交通ネットワークの確保

市		担当課	/ 世 本						
事業名称	区分	事業期間(年度)	担当砞	備考					
立地適正化計画	◆「都市機能誘導® ⇒都市計画マス?	都市政策課							
	H28終了	27 28 29 30	31	和火处可怕					
地域公共交通網形成計画		◆ まちづくり計画等との連携を図りながら、地域公共交通網形成計画を策定(案)を作成 ⇒地域公共交通網形成計画の策定が完了							
	H28終了	27 28 29 30	31	交通政策課					
バス路線網再編	◆ 民間事業者2社 ⇒長電バス保科 運行を開始	交通政策課							
	H28終了	27 28 29 30	31						
中山間地域の交通再編モデル事業	◆ 中山間地域(モ ⇒地域との協議)	交通政策課							
	H28終了	27 28 29 30	31	文 四以宋 示					

施策分野(2)多様な主体の連携・協働による地域課題の解決の仕組みづくり

施策① 市民が主役の地域づくりの推進

地衆・「はなる工人の地域フィッの」を定										
本光 わた		事業概要								1±±
事業名称	区分	区分事業期間(年度)							担当課	備考
長野市中山間地域応援団事業		中山間地域の住民では対応困難となってきている集落等の共同作業を行うため、企業・大学・各種団体等に要請 ボランティアとして派遣 ⇒複数の企業・学校と協議したところ、現状では企業・学校からのボランティア派遣が見込めないことから事業 中止						地域活動支援課	*	
	H28終了	27	28	29	! ! !	30		31		

施策③ 地域活動「ずく」出し人材の育成

カ ザ クチ		事業概要							
事業名称	区分		事業期間(年度)						
信州アカデミア地域戦略プロフェッショナルゼミ	◆ 信州大学と連携し、地域資源の活用や課題解決を総合的に考える「地域協働型の人材育成プログラム」による人材創出の循環モデルの構築 ⇒平成29年度までの事業として実施。成果として、地域の課題解決力を持った人材が育ち、各地域で活動中							*	
	H29終了	27	28	29	30	31			

【終了事業一覧】 41

長野市中山間地域応援団事業	 ◆ 中山間地域の住民では対応困難となってきている集落等の共同作業を行うため、企業・大学・各種団体等に要請し、ボランティアとして派遣 ⇒複数の企業・学校と協議したところ、現状では企業・学校からのボランティア派遣が見込めないことから事業を中止 							*
	H28終了	27	28	29	30	31		

目標5 自治体間連携で輝く県都「ながの」の実現

施策分野(1)自治体関連携による相乗効果の発揮

施策① 自治体間連携施策の推進

市世の年		事業概要							
事業名称	区分	区分事業期間(年度)							
連携中枢都市圏	都市圏形成に向けが ◆ 連携中枢都市宣 ◆ 連携協約の締結 ◆ 連携中枢都市圏 ⇒平成28年4月	隣市町村(当面は須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村及び飯綱町)との連携中枢 圏形成に向けた協議 連携中枢都市宣言 連携協約の締結(連携中枢都市(長野市)と近隣市町村それぞれの議会の議決) 連携中枢都市圏ビジョンの策定 平成28年4月から長野地域の8市町村(須坂市、千曲市、坂城町。小布施町、高山村、信濃町、小川村。飯) と連携協約に基づく連携事業を開始							
	H27終了	27 28 29 30 31							